

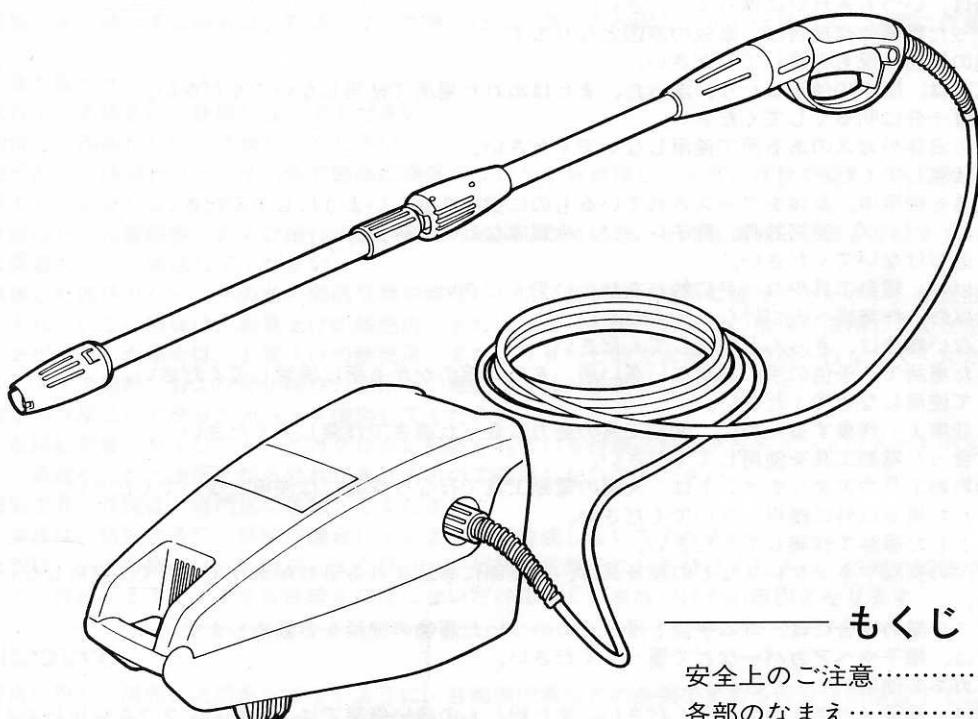
RYOBI[®]

電気高圧洗浄機

AJP-70

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

| | | |
|-----------|----|------|
| 安全上のご注意 | 1 | 3 |
| 各部のなまえ | 4 | |
| 付属品 | 5 | |
| 使用準備 | 6 | ~ 7 |
| 使用方法 | 8 | ~ 10 |
| 点検と整備、保管 | 10 | |
| 故障かなと思ったら | 11 | |

このたびは、リョービ電気高圧洗浄機をお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、[△注意]に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

[△警告]：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

[△注意]：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

(注)：製品の据付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を、必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に、必ず保管してください。

△ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所、または錠のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護メガネを使用してください。
 - ・作業時は、保護メガネを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

11. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するよりも安全で、両手で電動工具を使用できます。
12. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店、またはリヨービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスが付かないようにしてください。
14. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、といし、ピットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
15. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が、取外してあることを確認してください。
16. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・プラグを電源に差込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
17. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
18. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して、慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
19. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整、および締付状態、部品の破損、取付状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店、またはリヨービ販売営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店、またはリヨービ販売営業所で修理を行なってください。
 - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書、およびリヨービカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
21. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店、またはリヨービ販売営業所にお申付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規則値以下でご使用になる必要があります。必要に応じて、しゃ音壁を設けるなどしてください。

●高圧洗浄機ご使用に際して

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、高圧洗浄機をご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

△ 警 告

ご使用前は

1. 本機銘板に記載されている電圧、周波数でご使用ください。また、50Hz, 60Hzの共用はできません。
 - ・けがや故障の原因になります。
2. 本機に水をかけたり、雨中で使用しないでください。また、ぬれた手で電源プラグや延長コードに触れないでください。
 - ・感電の恐れがあります。
3. 本機は上水道直結型です。水道水以外のガソリン、オイル、有機溶剤などを吸わせないでください。
 - ・発火炎上する場合があります。
4. 定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。
 - ・他の器具と併用すると、分岐コンセントが発火炎上する場合があります。

ご使用中は

5. 噴射の方向に人、動物、壊れやすいものなどがないことを確認してから作業してください。
 - ・ガンのノズルからは、非常に高圧の水が噴射され、けがなどの原因になり危険です。
6. 水の圧力を確かめるため、噴射している水に手を当てるることは、絶対にしないでください。
 - ・非常に高圧の水が噴射しているため、けがの原因になります。
7. ガンのレバーを、ひもや針金で固定して使用しないでください。
 - ・とっさのときに噴射を停止することができます、けがの原因になります。
8. 両手でガンをしっかりと握り、安定した体勢で使用してください。
 - ・確実に保持していないと、バランスを崩し、けがの原因になります。
9. 作業を中断するときや付属品を交換するときには、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・誤ってガンのレバーを握ると、けがの原因になります。

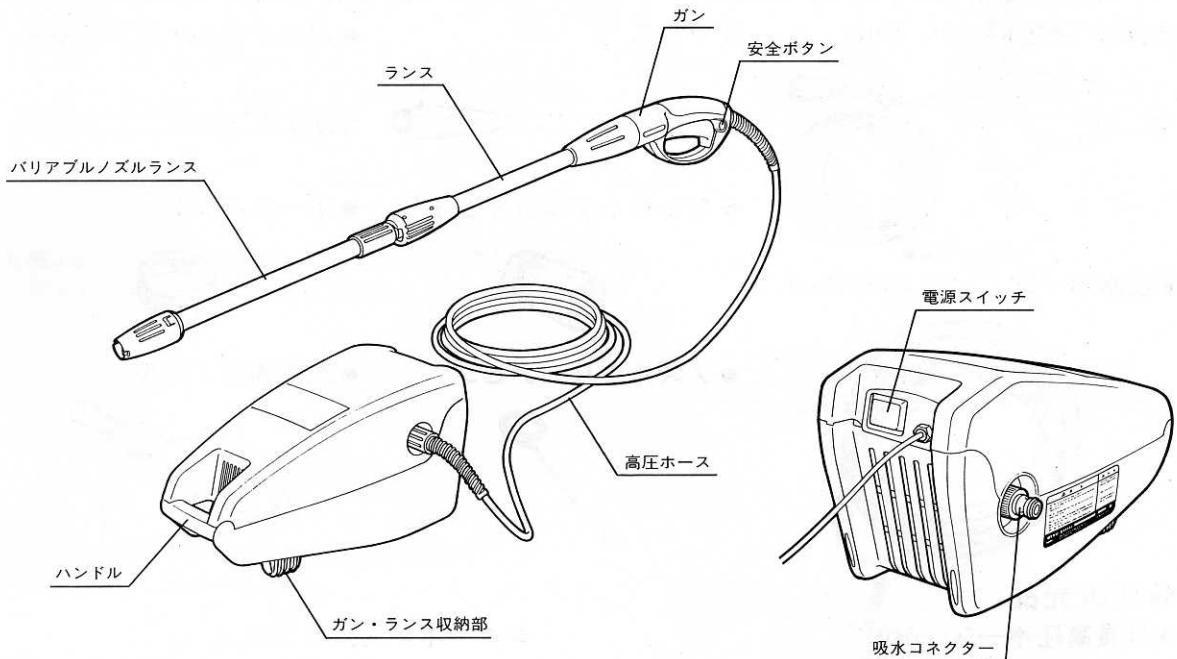
ご使用後は

10. 電源スイッチを切った後は、ガンのレバーを引き、圧力を抜いてください。
 - ・圧力が残っていると、ガンから高圧で残水が噴射され、けがの原因になります。
11. 使用後、または停電のとき、点検、整備をするとき、長時間離れるときには、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ・けがの原因になります。

△ 注 意

1. モータを始動する場合は、ガンのレバーを握ったままで電源スイッチを入れてください。
 - ・家、または本体のブレーカが落ちるか、本機の故障の原因になります。
2. 本機は水のかからない、水平で安定した場所に設置してください。
 - ・故障の原因になります。
3. 本体を立てたままで使用しないでください。
 - ・作業中に倒れ、故障の原因になります。
4. 高圧ホースと本体の接続部分は、リングを手で回し、確実に締付けてください。
 - ・確実に締まっていない場合は、作業中に脱落し、高圧水が吐出され、けがの原因になります。
5. 運転中に異常音、振動、異臭などが発生したときは、ただちに使用を中止して、お買上げの販売店、またはリヨービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・けがや故障の原因になります。
6. 本機を誤って落としたり、ぶつけたりしないでください。故障の原因になります。
 - ・落としたりした場合は、本機に異常がないか確認した後使用してください。
7. 車のタイヤを洗浄するときは、ノズル先端から最低30cm以上離して洗浄してください。
 - ・接近しすぎた場合、タイヤを損傷し重大事故の原因となる場合があります。損傷、または表面の色が変色した場合にはただちに専門家に点検を依頼し、安全を確認後使用してください。
8. 凍結から本機を守るために、0°以下になる場所には保管しないでください。
 - ・水が凍り、故障の原因になります。

各部のなまえ



●仕様

| 型 式 | | | A J P - 7 0 |
|-----|-------------|---------------------|-----------------|
| モータ | 電 源 | V | 単相 100 |
| | 周 波 数 | Hz | 50 / 60 |
| | 電 流 | A | 1.3 |
| | 消 費 電 力 | W | 1,250 |
| | 絶 縁 構 造 | | 二重絶縁 |
| 能 力 | 圧 力 | Kgf/cm ² | 70 (約70bar) |
| | 水 量 | ℓ/min | 6 |
| ポンプ | 形 式 | | 3連プランジャー |
| | 許 容 水 温 | ℃ | 40 |
| 寸 法 | 長さ × 幅 × 高さ | mm | 485 × 190 × 260 |
| 重 量 | | kg | 10.7 |

※記載重量にはガン、ランス、ホースは含んでおりません。

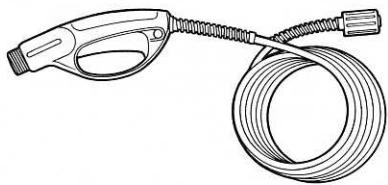
●用 途

- 一般家屋の外壁、塀の洗浄
- 浴室、厨房の床の洗浄
- エアコンのラジエターの洗浄
- 乗用車、オートバイ、自転車の洗浄、泥落とし
- 小型農業機械の洗浄
- 建設土木機械のラジエターの洗浄

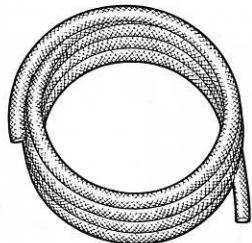
付属品

●通常付属品（箱をあけましたら、以下のものがそろっているかよくお確かめください。）

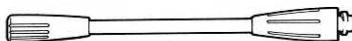
●ガン（高圧ホース付、6m）



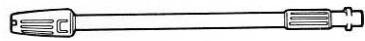
●吸水ホース（3m×内径Φ15mm）



●ランス



●バリアブルノズルランス



●ワンタッチジョイント



●ホースバンド



●ノズルクリーナピン



●洗剤噴射ノズル



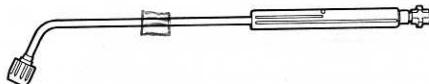
●別販売品

●延長高圧ホース（8m）



●アンダーボディスプレーランス

ノズルが長く、先が曲がっているため、高い所の雨といや、自動車のアンダーボディなどの洗浄に便利です。

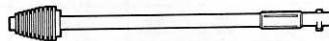


●ターボノズルランス

高圧直進ノズルを回転させて、洗浄効果を大幅に向上させ、広い面積の洗浄を能率よく行なうことができます。

(注)

長期間使用していない場合は、液体潤滑剤をノズル先端に吹付けてから使用してください。



●回転ブラシ

水圧により、内側のブラシが回転し、窓や自動車のボディなどの広い面積のブラシ洗浄を高速で行ないます。



●延長コードを使用される場合

●延長コードが必要な場合は、できるだけ短く十分な太さのコードをお使いください。

| 延長コード長さ | 延長コード太さ |
|---------|-----------------------|
| 8mまで | 2mm ² 以上 |
| 20mまで | 3.5mm ² 以上 |
| 20m以上 | 延長不可 |

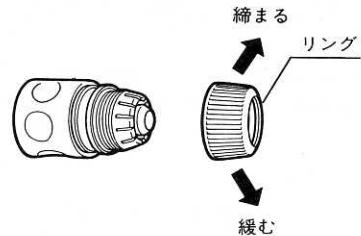
●リール（巻取りタイプ）でご使用になる場合には、リールに巻かれているコードをすべて引出した状態でご使用ください。

使用準備

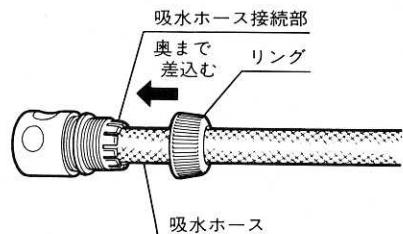
●吸水ホースの取付け、取外し

取付け

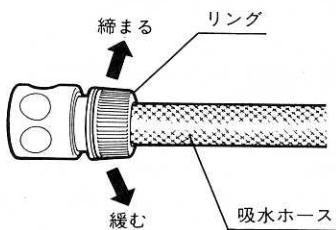
- まず吸水ホースにワンタッチジョイントを取付けます。
ワンタッチジョイントのリングを緩め、外してください。



- 吸水ホースにリングを通して、吸水ホースの端を、ワンタッチジョイントの接続部に、奥まで差込んでください。



- リングを回してしっかりと締付けてください。
吸水ホースが固定されます。

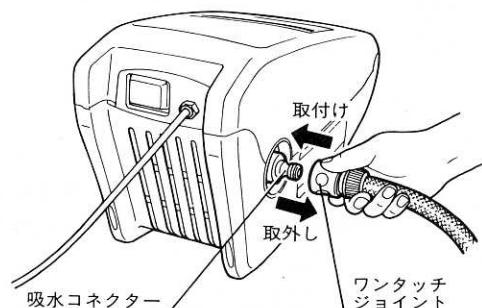


- 次に吸水ホースを本体に取付けます。

ワンタッチジョイントを、本体の吸水コネクターに、カチッと音がするまで押込み、取付けてください。

(注)

ワンタッチジョイント、吸水コネクターにゴミや泥が付いていないか確認してください。

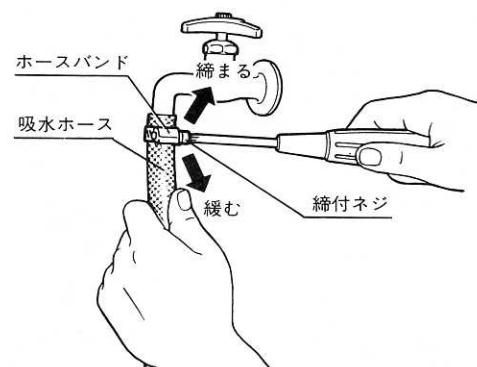


- さらに吸水ホースを、水道の蛇口に取付けます。

吸水ホースのもう一方の端にホースバンドを通し、吸水ホースを水道の蛇口に差込んでください。蛇口と吸水ホースをはさむ位置で、ホースバンド締付ネジを、お手持ちの \oplus ドライバ、または \ominus ドライバで締付けてください。

(注)

蛇口、吸水ホースにゴミや泥が付いていないか確認してください。



取外し

- ワンタッチジョイントのカプラーを、矢印の方向（ホース側）に移動させると外れます。

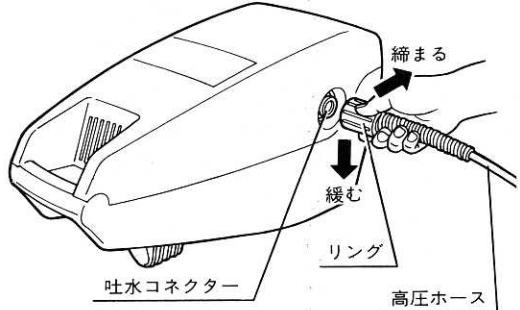
●高圧ホースの取付け、取外し

△ 警 告

- ・高圧ホースをポンプから外す場合は、ガンのレバーを引き、圧力を抜いてから外してください。
- ・噴射の方向に人、動物、壊れやすいものなどがないことを確認してから、圧力を抜いてください。

取付け

1. 高圧ホースを、本体の吐水コネクターにまっすぐ差込み、リングを3~4回まわし、しっかりと取付けてください。
(注) 吐水コネクター、高圧ホースリングにゴミや泥が付いていないか確認してください。



取外し

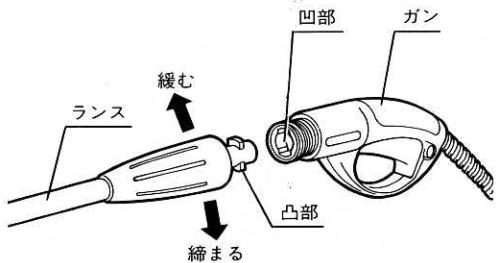
1. 高圧ホースのリングを緩め、ホースを外してください。

●ガンとランスの取付け

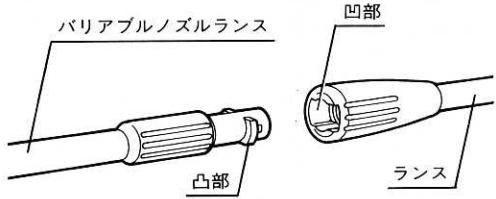
△ 警 告

- ・付属品を交換するときには、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

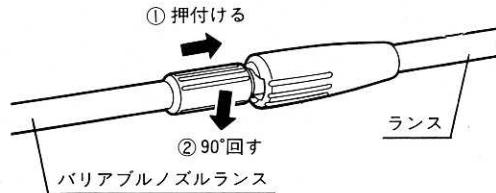
1. まずガンとランスを取り付けます。
ガンの凹部とランス凸部の形状を合わせて差込み、リングを最後まで回して、しっかりと取付けてください。
(注) ガン凹部とランス凸部にゴミや泥が付いていないか確認してください。



2. 次にランスとバリアブルノズルランスを取り付けます。
ランスの凹部にバリアブルノズルランス凸部を差込んでください。
(注) ランス凹部とバリアブルノズルランス凸部にゴミや泥が付いていないか確認してください。



3. バリアブルノズルランスをランス側に押付けたまま、バリアブルノズルランスを右に90°回転させ、固定してください。

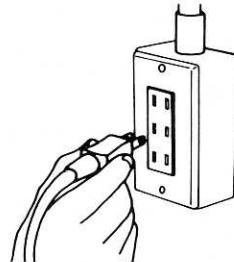


使用方法

△ 警 告

- ・噴射の方向に人、動物、壊れやすいものなどがないことを確認してから作業してください。
- ・電源プラグをコンセントに差込む前に、電源スイッチが切れていることを確認してください。
- ・両手でガンをしっかりと握り、安定した体勢で使用してください。
- ・水の圧力を確かめるため、噴射している水に手を当てるることは、絶対にしないでください。
- ・ガンのレバーを、ひもや針金で固定して使用しないでください。
- ・一般家庭用（単相100V）以外の電源は使用しないでください。

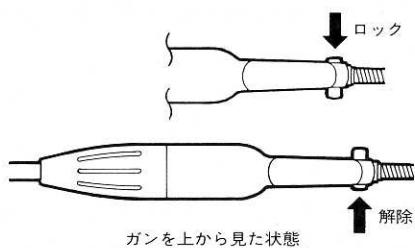
1. 電源プラグを一般家庭用（単相100V）の電源コンセントに差込んでください。



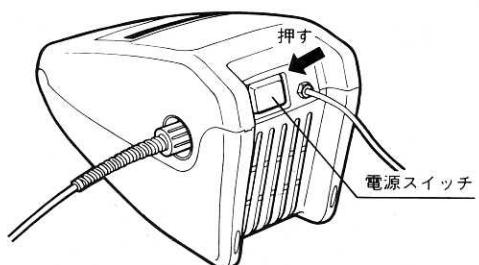
2. 水道の蛇口を緩め、全開にしてください。



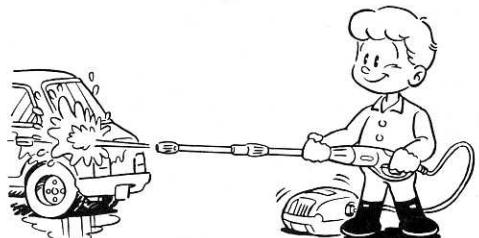
3. ガンの安全ボタンを解除してください。



4. ガンのレバーを握って、ノズル先端から水が連続して出てきましたら、ガンのレバーを握った状態で電源スイッチを入れてください。



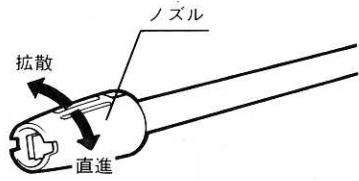
5. ノズルを洗浄対象物に向け、洗浄作業を行なってください。



●ノズルの切換え

1. ノズルを切換えることにより、噴射中でも噴射角度を変えることができます。

ノズルを右に回すと拡散、左に回すと直進で噴射されます。



●洗剤噴射ノズルの使用方法

△ 警 告

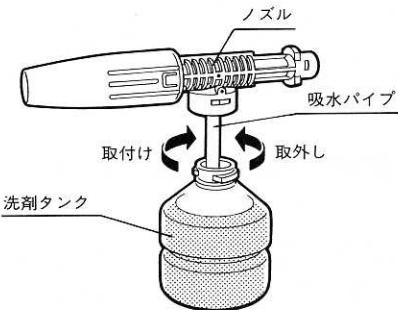
- ・付属品を付替えるときには、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・酸性洗剤とアルカリ性洗剤を混ぜて使用しないでください。有毒ガスが発生し、死亡する場合があります。

1. 洗剤タンクに原液の液体洗剤を入れてください。

洗剤タンクは、右に回すと取外せます。

洗剤を入れた後は、洗剤タンクにノズルの吸水パイプを差込み、形状を合わせて、洗剤タンクを取付けてください。

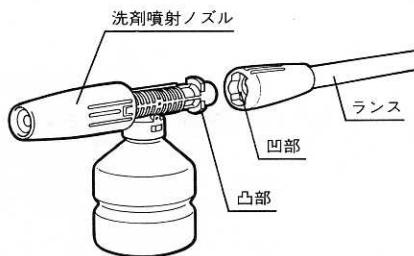
取付けは、洗剤タンクを左に回します。



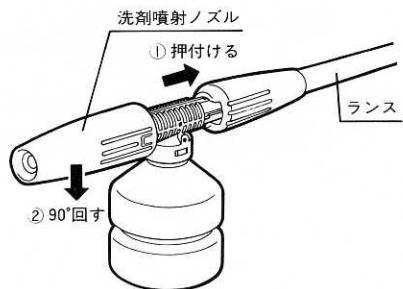
2. ランス凹部に、洗剤噴射ノズル凸部の形状を合わせ、差込んでください。

(注)

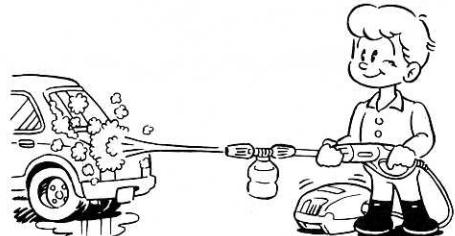
ランス凹部と洗剤噴射ノズル凸部にゴミや泥が付いていないか確認してください。



3. 洗剤噴射ノズルをランス側に押付けたまま、洗剤噴射ノズルを右に90°回転させ、固定してください。



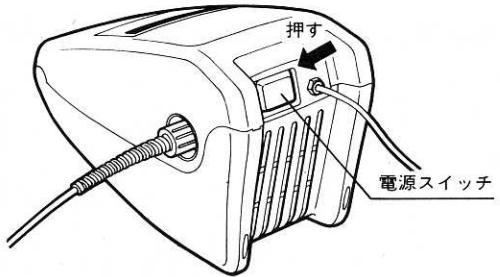
4. 洗剤噴射ノズルを洗浄対象物に向け、ガンのレバーを引くと、洗剤が水と混ざり噴射されます。



5. その後バリアブルノズルランスに付替え、洗剤を十分に洗い流してください。

●終了

- 1.電源スイッチを押し、停止させてください。

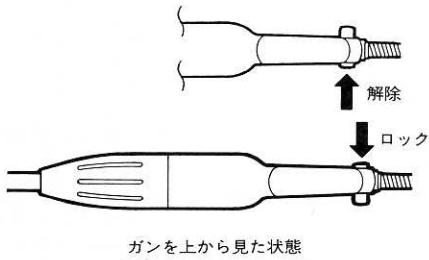


- 2.水道の蛇口を締めてください。

- 3.電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 4.ランスの先端から水が出なくなるまで、ガンのレバーを握ってください。

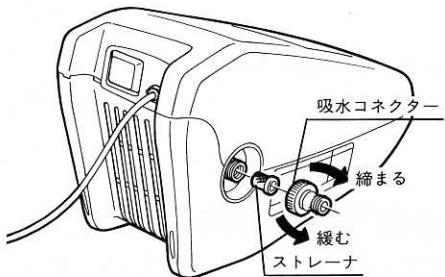
- 5.ガンの安全ボタンをセットしてください。



点検と整備

●ストレーナ

- 1.吸水コネクターを緩め、取外してください。
- 2.ストレーナを取り出し、水で網目の詰まりを取るように洗ってください。
- 3.ストレーナを元のように納め、吸水コネクターを取付けてください。



保管

- 必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてから行なってください。

●各部取付ネジの点検

- ネジなどの緩みがないか確認してください。もし緩みがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

- 油よごれなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水を付けた布で本体をふいてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体を傷めます。また水あらいは、絶対にしないでください。

●作業後の保管

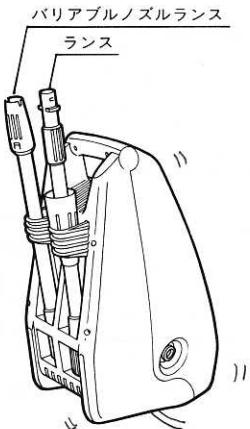
- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子様の手の届く範囲や、落下の恐れのある所はさけてください。

- 本体を立て、ランスとバリアブルノズルランスを差込み、コンパクトに収納できます。

●修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。

- その他、部品のご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。



故障かなと思つたら

●故障かなと思われましたら、次のチェックリストにそって点検を行なってください。

| 症 状 | 原 因 | 処 置 |
|---------------|----------------------------|---|
| スイッチを入れても動かない | 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 | コンセントに差込んでください。 |
| | コードが途中で切れたり、断線していませんか。 | 延長コードを取替えてみるか、他の電化製品でお確かめください。 |
| 勢いよく水が出ない | 水道の蛇口を全開にしていますか。 | 全開にしてください。 |
| | バリアブルノズルランスは付いていますか。 | バリアブルノズルランスを取付けてください。 |
| | バリアブルノズルランスが詰まっていますか。 | 付属のノズルクリーナピンでノズルの穴を掃除してください。 |
| | 水もれが発生していませんか。 | 水もれ箇所を修理してください。または、販売店にご相談ください。 |
| | ストレーナが詰まっていますか。 | ストレーナを清掃してください。 |
| 家のブレーカが作動する | 指定されている電圧、周波数で使用されていますか。 | 指定の電圧、周波数で使用してください。 |
| | 分岐（タコ足）コンセントを使用していませんか。 | 分岐（タコ足）配線をやめ、定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。 |
| 過負荷保護装置が作動する | ガンのレバーを握らないでスイッチを入れていませんか。 | ガンのレバーを握ったままでスイッチを入れてください。 |
| | 延長コードの太さが細すぎませんか。 | P. 5 を参照に、十分な太さの延長コードをご使用ください。 |
| | 延長コードをリールに巻いたままではありませんか。 | リールに巻かれているコードを、すべて引出してご使用ください。 |

●過負荷保護装置

- 使用中モータに過負荷がかかると、家のブレーカが作動するか、本機の過負荷保護装置が働き、電源が切れます。
この場合は、電源スイッチを解除し、家のブレーカが作動しているか確認（復帰）した後で、過負荷の原因を除去し、約30秒後に電源スイッチを入れ作業を再開してください。
- これらのチェックを行なっても、正常に作動しない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があつた場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のため、お断わりなく仕様、外観などを変更することがあります。

発売元
RYOBI®リョービ販売株式会社

製造元
リョービ株式会社